

令和7年度学校だより



10月 すくすくくすのき

令和7年10月20日

阿武町立阿武小学校

第7号



阿武小
ホームページ

第2回学校運営協議会で熟議しました!!



学校運営協議会を設置している学校をコミュニティ・スクールといいますが、山口県では、令和2年4月に全国に先駆けて県内全ての公立小・中学校、高等学校、総合支援学校等がコミュニティ・スクールとなりました。阿武小学校は平成27年にコミュニティ・スクールとなり、発足以来ずっと吉永会長を中心に学校運営のパートナーとして、「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」に取り組んでいるところです。



今年度第2回の協議会では、『阿武小学校の「強み」を生かして「課題」を改善する学校運営』をテーマに委員の皆様と熟議し、阿武小のことをよく知り、考えてくださっているからこそそのアイデアをいただきました。

～学校評価アンケート結果からみられる阿武小学校の「課題」に対する「強み」を生かしたアイデア～

👍「温かい人間関係づくり」について

- ・少人数であることを生かして、子どもたちが役割を果たす機会をつくり、役に立ち、認められることで自己有用感を高める。
- ・地域の人、保育園、中学校、高校との交流の中でも認められる経験が積める。
- ・子どもを知っている大人が多いので、お互いに声をかけ合いつながりを強化する。
- ・移住者もあり、大人同士知らない人も多いので、保護者もつながる。
- ・大人同士が仲のよい姿子どもに見せる。

👍「望ましいメディア利用」について

- ・地域の自然、豊かな素材を生かしてメディアに代わる本物体験をさせ、ここでしかできない、今しかできない体験を価値付けていく。
- ・個々の家庭でルール作りをしても、関わる相手がいる難しさがあるので、家庭同士のつながりや連携を大切にしていく。

これらの貴重なご意見を基に、できるところから共に取り組んでいきたいと思います。また学校からも呼びかけていきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

家庭教育講演会に寄せて



去る9月20日(土)に、阿武町家庭教育支援チーム『おひさま』による家庭教育講演会が開かれました。講師は、人気ポッドキャスト番組 子育てのラジオ「Teacher Teacher」の福田遼先生で、「SNS やゲームとの付き合い方」という難しいテーマに対して、科学的な根拠や理論、教育・心理学の文献で学びながら実践されてきたことを基に、分かりやすくお話ししていただきました。その中で印象に残ったことは…

👉 令和の子育ては難しい→急速に変化する社会への対応。脳の機能

として25歳からしか自己抑制ができない状態で、一人1台タブレットを与えられている子どもたち。子どもの自主性を尊重する社会の風潮等。

👉 スマホやゲーム依存の害→脳内の神経伝達物質で幸せホルモンの一つ「ドーパミン」の分泌量の急上昇と急降下により、「満足感」を感じるラインが引き上げられ、スマホやゲームのない生活では「やる気」



講演される
はるか先生



でない」「おもしろくない」と感じる。脳が快感物質に対してマヒし、やりたくて続けるのではなく、やめると不快になるので快を求めてやり続けてしまう。やめられない自分を責め、自己肯定感が下がる子どもがいるが、脳の仕組みとして、誰でもこのような生活を続けると、同じ状態に陥ってしまう。

👉『行動』と『認知』にアプローチする→上記のような依存に陥る脳の仕組みを正しく『認知』し、正しい『行動』にアプローチしていく。＝自然体験、会話、ボードゲーム、読書等、スマホやゲーム以外の豊かな時間をつくる。子どもがメディアの「よさ」と「害」を知った（正しく『認知』した）上で納得してルールをつくっていく。約束の前後を大切にし、守れなかったときどうするかを事前に合意形成しておくことで、ルールに権力をもたせられるようにする。

👉子どもが自分の人生に主体的に向き合えるようにするために大切なこと

→自己選択・自己決定する。👉今年度阿武小学校でも特に大切にしていることの一つです!!

スモールステップで成功体験を積み、自分はできると思える感覚＝自己効力感を高める。

好きなことから始める。＝一つでも自信がもてるとほかのことも伸びてくる。

チャレンジすることに価値を見出す。

「ダメ出し」から「ヨイ出し」へ＝問題行動は注目されるほど増えるので、よい行動をしたときに褒める。

はるか先生は、難しい質問や困ったときには「**科学と理論に頼る**」と言われていましたが、ご紹介いただいた内容は説得力があり、参考にしよう、やってみようと思えるものばかりでした。この前日にあった学校運営協議会で出たアイデアも、こういった理論と一致するところがあり、自信をもって実践していきたいと思いました。このような素敵な講演会を企画してくださった家庭教育支援チームの皆様に感謝申し上げます。

参観日&PTA活動&学級懇談会を実施しました!!

今年度の折り返しの時期となり、参観授業では、真剣に学び、頑張っている姿を見たり、一緒に参加したり、教えたりしていただく中で、日頃近すぎて見えにくい子どもたちの成長ぶりを実感していただけたのではないかと思います。また、この時期に新たに学級懇談会を設けさせていただきましたが、現在の成果と課題を共有することができ、子どもたちとも確認していく中で、よりよい方向に向かうためのよい転機になりました。ありがとうございました。今後ともしっかり情報を共有しながら共に頑張っていきたいと思っています。

PTA 保体部の皆様の企画・運営による、『シナプソロジー体験』では、頭と体を使って効果的に脳を刺激し、活性化を図ることのできる運動を教えてくださいました。親子一緒に楽しく活動し、心地よい汗を流すことのできる素敵な時間となりました。ぜひ、ご家庭でも時間を見つけて楽しく体を動かしていただけたらと思います。保体部の皆様ありがとうございました。お疲れ様でした。



10・11月の主な行事

- 10/24(木) 情報モラル教室(5・6年)
- 10/27(月) 代表委員会(阿武小よい子のきまりについて)
- 11/ 5(水) 2年生芋掘り
- 11/ 7(金) 漢字検定(希望者)
- 11/ 8(土) スタディ・フェスタ
- 11/10(月) 振替週休日
- 11/13(木) 保小中合同引渡訓練
- 11/17(月) 5年マツダ工場見学
小中合同地域貢献清掃
- 11/27(木) 臨時休業(町内一斉研修日)
- 11/28(金) 校内持久走大会、うましお講座・給食食べちゃおう会(6年)

